

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年6月25日
事業者名:	Share café 凡

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	飲食店経営者を集めた「マルシェ」イベントを開催し、食べ物や食材ロスについてのお話をすると共に、実際の食品販売を通して、多くの人に飢餓問題や食べ物について情報をお伝えする事により「2. 飢餓をゼロに」のSDGs活動を実施。	② 飢餓をゼロに	マルシェのイベントにおいて、フードロス問題についての情報発信も同時に行い、イベントに参加していただいた方に対する環境におけるSDGs活動を実施。 イベントとして、2024年の6月20日にマルシェを開催。	指標	フードロス問題等に関する情報発信回数
				目標	2030年までに、年間12件以上（月に1回以上）
社会	Share café凡では、最低月に1度「食材マルシェ」「占い」「鍼灸・エステ」等のイベントを開催し、岐阜のまちでお店をやっている方の情報発信と共に、多くの方に岐阜の各お店の魅力をお伝えし「11. 住み続けられるまちづくりを」のSDGs活動を実施。	① 住み続けられるまちづくりを	マルシェのイベントにおいて、岐阜の魅力ある街についての情報発信も同時に行い、イベントに参加していただいた方に対する社会におけるSDGs活動を実施。 実施に岐阜の食材についての情報や岐阜での活動の情報等をイベント参加者に発信。	指標	岐阜の魅力ある街に関する情報発信回数
				目標	2030年までに、年間12件以上（月に1回以上）
経済	8. 働きがいも経済成長も」のSDGs活動として、ワークライフバランスの充実の為にShare café凡では、社内規則を作成し、私生活を充実できるように様々な施策に取り組んでおります。	③ 働きがいも経済成長も	2024年4月から、社内規則を変更・記述化し、特別休暇制度の設定。毎月最終金曜日にプレミアムフライデーを実施。	指標	従業員の働き方の変更、ワークライフバランスの重視に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、ワークライフバランスへの意識と働く意欲に関する項目を追加。5段階の評価（1が最低5が最高）をしてもらい、平均4点以上を目標とする
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 <具体的な内容を記載> ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				